CORE CONCEPT TECHNOLOGIES INC.

News Release

2026 年 3 月 16 日

株式会社コアコンセプト・テクノロジー

証券コード：4371（東証グロース市場）

清水建設のイノベーション拠点「温故創新の森 NOVARE」の脱炭素を DX で支援。CCT が多棟エネルギー可視化システムを共創

DX 支援を手がける株式会社コアコンセプト・テクノロジー(本社：東京都豊島区、代表取締役社長 CEO：金子 武史、以下「当社」）は、清水建設株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：新村 達也、以下「清水建設」）のオープンイノベーション拠点「温故創新の森 NOVARE」において、複数の建物におけるエネルギー需給を可視化する「多棟エネルギーマネジメント」のダッシュボード構築を支援しました。本プロジェクトにおいて当社は、単なる開発パートナーではなく、ビジョンを共有し共に課題を解決する「共創パートナー」として設計から実装までを一貫して担当。企業の GX（グリーントランスフォーメーション）を加速させる新たな価値創出に寄与しました。



NOVARE に設置されたダッシュボード。多棟エネルギーマネジメントの状況をリアルタイムで可視化している。

■背景

2050 年のカーボンニュートラル実現に向け、建設・不動産業界では建物の省エネ化が急務となっています。しかし、複数棟にわたる複雑なエネルギー利用状況をリアルタイムで把握し、意思決定に活用する難易度は高く、高度な IT 実装力が求められていました。清水建設の「100 年先の未来を創る」という志に対し、当社は目的や背景を丁寧に共有し合いながら、複数棟のエネルギーデータを整理・統合し、ダッシュボードで直感的に伝わる形へと共に作り込む、可視化の設計・実装を担いました。ラフスケッチ段階から表示ロジックや見え方を清水建設と議論を重ねたことで、今回のダッシュボードを支える土台となる仕組みを共創することができました。

■本取り組みについて

本取り組みは、複数の建物で利用される再生可能エネルギーの状況を一元的に把握し、関係者が分かりやすく確認できるようダッシュボードを用いて可視化するものです。

当社は、システムの設計・構築に加え、プロジェクトの目的や背景を共有しながら、清水建設とともに検討・推進を行う共創パートナーとして参画しました。これにより、取り組みは円滑に進行し、「温故創新の森 NOVARE」における新たな価値創出につながりました。

課題・要望	「温故創新の森 NOVARE」のコンセプトや、NOVARE で取り組んでいる新しいエネルギーマネジメントの仕組みを、来場者にわかりやすく視覚的に伝えたい
解決策・ソリューション	来場者が最初に目にする場所であるエントランスに大きな 3 連モニターを設置。MotionBoard を使って、NOVARE のエネルギー消費や複数の建物がエネルギーを融通しあっている様子をグラフや図解で表示した
効果	来場者からは多くの好評の声が寄せられた。再生エネルギーに興味を持った企業からの商談につながるケースも増えている

今後も当社は、顧客の中長期的な価値創出を見据え、事業や現場が抱える課題に向き合いながら DX 支援を行うことで、社会や事業の持続的な成長に貢献してまいります。

▼事例詳細はこちら
https://www.cct-inc.co.jp/solution/case/9099/

▼当社オウンドメディア「Koto Online」でのインタビューはこちら
「イノベーションを見ていただく」にこだわって共創パートナーと二人三脚で挑んだものづくり
https://www.cct-inc.co.jp/koto-online/archives/768
ありたい姿を描き「バックキャスティング」で挑む NOVARE が目指す未来の世界とは
https://www.cct-inc.co.jp/koto-online/archives/770

▼「温故創新の森 NOVARE」ホームページはこちら
https://www.shimz.co.jp/novare/

■清水建設株式会社について
1804（文化元）年創業。「建設事業（建築、土木、海外建設）」を柱に、「不動産開発」「エンジニアリング」「グリーンエネルギー開発」「建物ライフサイクル」「フロンティア」の 5 分野で事業を展開しています。シミズグループは、2030 年を見据えた長期ビジョン「SHIMZ VISION 2030」を定め、建設事業の枠を超えた不断の自己変革と挑戦、多様なパートナーとの共創を通じて、時代を先取りする価値を創造（スマートイノベーション）し、人々が豊かさと幸福を実感できる、持続可能な未来社会の実現に貢献することを宣言しています。

■株式会社コアコンセプト・テクノロジーについて
製造業・建設業・物流業を強みとする DX 支援とあらゆる産業に対応可能な IT 人材調達支援を行っています。DX 開発基盤「Orizuru」と広範なビジネスパートナーネットワーク「Ohgi」を活用することで、お客様の目指す姿の策定から技術検証、システム構築、運用・保守、内製化まで一気通貫で伴走支援します。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社コアコンセプト・テクノロジー　広報・IR 担当

E-mail: ir@cct-inc.co.jp